

令和8年度（2026年度）

新潟大学大学院総合学術研究科

修士課程

Master's Program

学 生 募 集 要 項

（第1期募集・第2期募集）

【 一 般 選 抜 】

【 社会人特別選抜 】

【外国人留学生特別選抜】



真の強さを学ぶ。

新潟大学

NIIGATA UNIVERSITY

大学院総合学術研究科

GRADUATE SCHOOL OF INTEGRATED ARTS AND SCIENCES

NIIGATA UNIVERSITY

【選 抜 日 程】

◇第1期募集 ※一般選抜志願者は、次ページ「第1期募集【一般選抜】試験日程」も参照

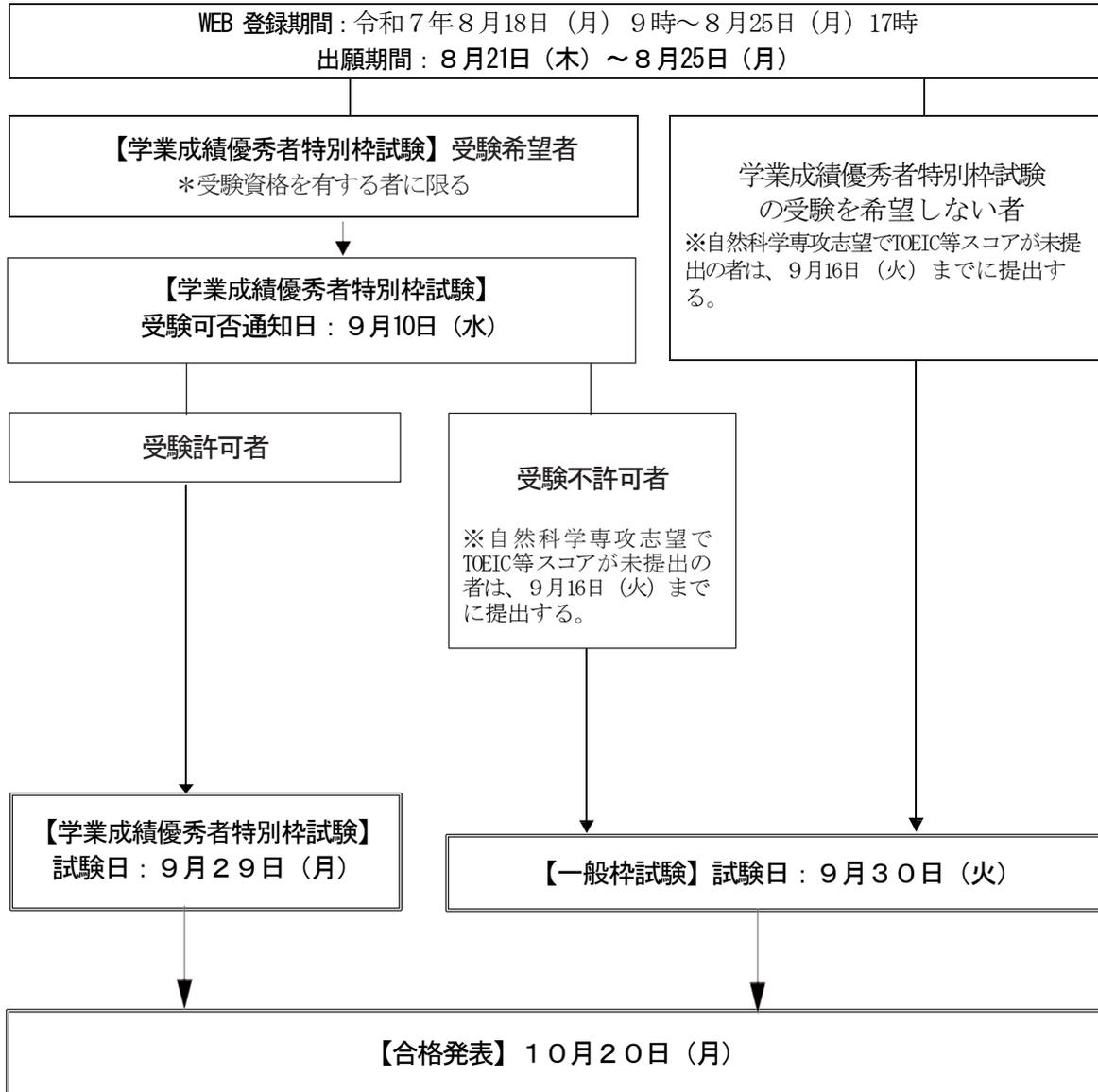
事前資格審査申請期限 *	令和7年7月30日（水）【必着】※郵送のみ
事前資格審査結果通知 *	令和7年8月7日（木） ※速達郵便により通知
WEB登録期間	令和7年8月18日（月）9時～8月25日（月）17時
出願期間（出願書類の提出）	令和7年8月21日（木）～8月25日（月）【必着】※郵送のみ
受験票・受験案内 ダウンロード開始 （WEB 出願サイト）	令和7年9月10日（水）
試験日	○一般選抜「学業成績優秀者特別枠試験」 令和7年9月29日（月） ○上記以外の試験 令和7年9月30日（火）
合格発表	令和7年10月20日（月） ※ホームページ掲載及び合格者には速達郵便により通知（43ページ参照）
入学手続	令和8年3月9日（月）～3月16日（月）【必着】※郵送のみ

◇第2期募集

事前資格審査申請期限 *	令和7年11月14日（金）【必着】※郵送のみ
事前資格審査結果通知 *	令和7年12月8日（月）※速達郵便により通知
WEB登録期間	令和7年12月15日（月）9時～令和8年1月6日（火）17時
出願期間（出願書類の提出）	令和7年12月23日（火）～令和8年1月6日（火）【必着】※郵送のみ
受験票・受験案内 ダウンロード開始 （WEB 出願サイト）	令和8年1月23日（金）
試験日	令和8年2月13日（金）
合格発表	令和8年3月6日（金） ※ホームページ掲載及び合格者には速達郵便により通知（43ページ参照）
入学手続	令和8年3月17日（火）～3月19日（木）【必着】※郵送のみ

* 「事前資格審査について」：外国の大学を卒業（卒業見込み）した方などが対象です。「IX 事前資格審査」（36ページ）を参照してください。

第1期募集【一般選抜】試験日程



目次

I	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	2
II	募集人員及び実施方式等	4
	The Department (Major), Degree Program and Subject Area	6
III	【一般選抜】における公的語学検定試験結果の提出について	7
IV	新潟学際型学位プログラム志望者の専門深化型学位プログラム併願について	9
V	一般選抜	10
VI	社会人特別選抜	15
VII	外国人留学生特別選抜	17
	Entrance Examination for International Students	20
VIII	出願手続	
	(1) インターネット出願の流れ	24
	(2) 出願方法	28
	(3) 出願期間	28
	(4) 出願書類等の郵送先	28
	(5) 出願書類等	28
	(6) 出願に関する注意事項	30
	(7) 「受験票」及び「受験案内」について	31
	Application Procedures	32
IX	事前資格審査	
	(1) 事前資格審査書類提出期限	36
	(2) 審査書類等の郵送先	36
	(3) 事前資格審査結果通知	36
	(4) 各審査区分の審査書類	36
	Eligibility and its screening	39
X	各選抜共通事項	
	(1) 合格発表	43
	(2) 入学手続	43
	(3) 長期履修制度	43
	(4) 社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）	43
	(5) 早期修了の特例制度	43
	(6) 入学者選抜に用いた個人情報の取り扱い	44
	(7) 入試情報の公表及び開示	44
	(8) 受験上の留意事項	44
	(9) 不正行為	44
	(10) 障がい等を有する入学志願者の事前相談	45
	(11) 外国人留学生の在留資格	45
	(12) 各学位プログラム・出題分野の連絡先教員	45
	Common Information	46

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページ「受験生特設サイト」をご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



【出願手続に関する問合せ先】

新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室 E-mail gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7327

対応時間：平日（土・日・祝日、夏期一斉休業日、年末年始を除く）の8：30～17：15（12：00～13：00を除く）

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合は、ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

新潟大学大学院現代社会文化研究科ホームページ：<https://www.gens.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学大学院自然科学研究科ホームページ：<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/>

I アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

1. 求める人材像

【総合学術研究科（修士課程）】

本課程での学修を通して高度な専門知識を涵養した上で、ライフ・イノベーションのフロントランナーとして、異分野との融合を通じて新たな知識や価値を創造し、社会課題の解決や真理の探究に取り組むことに対して意欲を持った学生を求める。

2. 入学者に求める資質・能力

- ・学問分野の基礎知識：自己の専門分野における基礎的な知識を有していること。
- ・学際的・複眼的な視野：一つの学問分野のみにとらわれず、複数の学問分野の知見を統合したり、複数のアプローチを用いたりするなどして、新たな知識や価値を創造する意欲を持っていること。
- ・問題解決能力：複雑な社会問題に対し主体的かつ協働的に取り組む姿勢と、そのための基本的な研究能力を備えていること。
- ・コミュニケーション能力：高度な言語能力（英語を含む）を駆使して、多様な方法で情報を収集・整理・発信できること。
- ・倫理観と社会貢献意識：高い倫理観を持ち、地域社会や国際社会への貢献意識を持っていること。

3. 入学者選抜の基本方針

総合学術研究科（修士課程）の入学者選抜は、以下の3つの区分で実施します。いずれの選抜区分においても、出願時に提出された書類による審査（書類審査）及び口頭試問を実施します。

①一般選抜

書類審査：志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書、公的語学検定試験結果を通じて、志願者の学問的背景や研究への意欲等を評価します。具体的には、学問分野の基礎知識を成績証明書（必要に応じて補足的に履歴書）、学際的・複眼的な視野を志望理由書、問題解決能力を研究計画書、筆記によるコミュニケーション能力を研究計画書、英語のコミュニケーション能力を公的語学検定試験結果で評価します。

口頭試問：志願者の学際的・複眼的な視野、問題解決能力、口頭によるコミュニケーション能力、倫理観と社会貢献意識を直接評価するための口頭試問を行います。

②社会人特別選抜

書類審査：志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書を通じて、志願者の学問的背景や研究への意欲等を評価します。具体的には、学問分野の基礎知識を成績証明書（必要に応じて補足的に履歴書）、学際的・複眼的な視野を志望理由書、問題解決能力を研究計画書、筆記によるコミュニケーション能力を研究計画書で評価します。

口頭試問：志願者の学際的・複眼的な視野、問題解決能力、口頭によるコミュニケーション能力、倫理観と社会貢献意識を直接評価するための口頭試問を行います。

③外国人留学生特別選抜

書類審査：志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書、（人文社会科学専攻のみ）公的語学検定試験結果を通じて、志願者の学問的背景や研究への意欲等を評価します。具体的には、学問分野の基礎知識を成績証明書（必要に応じて補足的に履歴書）、学際的・複眼的な視野を志望理由書、

問題解決能力を研究計画書、筆記によるコミュニケーション能力を研究計画書、（人文社会科学専攻のみ）日本語のコミュニケーション能力を公的語学検定試験結果で評価します。

口頭試問：志願者の学際的・複眼的な視野、問題解決能力、口頭によるコミュニケーション能力、倫理観と社会貢献意識を直接評価するための口頭試問を行います。

なお、人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野ではいずれの選抜区分においても、学問分野の基礎知識の確認を厳格に行うため、筆記形式の学力試験も実施します。

Ⅱ 募集人員及び選抜区分等

専攻	入試時期・選抜区分 (○を付した選抜を実施します)							募集人員
	第1期募集				第2期募集			
	一般選抜		社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜	一般選抜 (一般枠)	社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜	
	学業成績優秀者特別枠	一般枠						
人文社会科学専攻	○	○	○	○	○	○	○	60人
自然科学専攻	○	○	○	○	○	○	○	507人

(注1) 4月入学の選抜試験は、第1期募集及び第2期募集があります。入学志願者は、いずれか一方若しくは両方の入試時期で受験することができます。ただし、それぞれの募集ごとに、所定の期間に出願手続き及び入学検定料納入を行う必要があります。

(注2) 第2期募集では、一般選抜「学業成績優秀者特別枠試験」は行いません。

(注3) 自然科学専攻では、第1期募集の合格者数の状況により、第2期募集については学位プログラムによって受入れできない場合があります。該当プログラムの有無については令和7年11月中に新潟大学ホームページへの掲載により発表します。

(注4) 4月入学で募集人員を満たした場合も、10月入学の選抜試験を実施（若干名募集）します。

【参考：学位プログラムごとの募集人員（目安）】

人文社会科学専攻

学位プログラム種別	学位プログラム名	募集人員 (目安)
専門深化型学位プログラム	人間文化科学プログラム	30人
	現代社会科学プログラム	20人
新潟学際型学位プログラム (文理融合型)	アニメ・映像資源科学プログラム	5人
	日本酒学プログラム	5人

自然科学専攻

学位プログラム種別	学位プログラム名	募集人員 (目安)
専門深化型学位プログラム	物質創成・基礎科学プログラム	131人
	システム創成科学プログラム	136人
	生命環境・食料科学プログラム	136人
新潟学際型学位プログラム (文理融合型)	アニメ・映像資源科学プログラム	5人
	日本酒学プログラム	5人
新潟学際型学位プログラム	情報社会デザイン科学プログラム	59人
	カーボンニュートラル融合科学プログラム	10人
	フィールド科学プログラム	15人
	ひと脳・健康科学プログラム	10人

出願に際しては、必ず連絡先教員（45ページ参照）又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

また、出願の際には、志望する学位プログラムが設ける「出題分野」のうち1つを選択してください。各学位プログラム内に設けられる出題分野は次のとおりです。（次ページ参照）

出題分野

専攻名	学位プログラム名	分野記号	出題分野名
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	MA01	メディア文化分野
		MA02	情報社会文化分野
		MA03	思想科学分野
		MA04	基礎心理学分野
		MA05	臨床心理学分野
		MA06	人間形成環境科学分野
		MA07	日本社会・言語文化分野
		MA08	日本語教育分野
		MA09	東アジア社会・言語文化分野
		MA10	欧米社会・言語文化分野
	現代社会科学プログラム	MB01	行政ネットワーク分野
		MB02	法制ネットワーク分野
		MB03	国際社会分野
		MB04	理論・計量経済分野
		MB05	グローバル社会経済ネットワーク分野
		MB06	マネジメント分野
		MB07	アカウンティング分野
	アニメ・映像資源科学プログラム	MC01	人文社会科学分野
	日本酒学プログラム	MD01	人文社会科学分野
自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	ME01	物理学・天文学分野
		ME02	数理科学分野
		ME03	化学分野
		ME04	材料物理分野
		ME05	材料化学分野
		ME06	応用化学分野
		ME07	化学工学分野
	システム創成科学プログラム	MF01	先進機械システム分野
		MF02	電子情報通信システム分野
		MF03	人間情報システム分野
	生命環境・食料科学プログラム	MG01	基礎生命科学分野
		MG02	応用生命・食品科学分野
		MG03	生物資源科学分野
		MG04	流域環境学分野
		MG05	社会基盤工学分野
		MG06	建築学分野
		MG07	地質学分野
		MG08	自然災害科学分野
	アニメ・映像資源科学プログラム	MC02	自然科学分野
	日本酒学プログラム	MD02	自然科学分野
	情報社会デザイン科学プログラム	MH	情報社会デザイン科学分野
	カーボンニュートラル融合科学プログラム	MI	カーボンニュートラル融合科学分野
	フィールド科学プログラム	MJ	フィールド科学分野
	ひと脳・健康科学プログラム	MK	神経科学分野

The Department (Major), Degree Program and Subject Area (for International Students)

When applying, please select one of the "Subject Area" designated by the degree program of your choice.
The available "Subject Area" for each degree program are listed below.

Department (Major) (専攻)	Degree Program (学位プログラム)	Area Code (分野 記号)	Subject Area (出題分野)
Humanities and Social Sciences	Arts and Humanities	MA01	Media and Cultural Studies
		MA02	Information and Society
		MA03	Philosophy
		MA04	General Psychology
		MA05	Clinical Psychology
		MA06	Human Development and Environmental Science
		MA07	Japanese Sociocultural and Linguistic Studies
		MA08	Teaching Japanese as a Foreign Language
		MA09	East Asian Sociocultural and Linguistic Studies
		MA10	Western Sociocultural and Linguistic Studies
	Social Sciences	MB01	Public Administration
		MB02	Legal Systems
		MB03	International Law and Politics
		MB04	Theoretical and Quantitative Economics
		MB05	Global Socio-Economics
		MB06	Management
		MB07	Accounting
	Anime and Visual Media Resources Sciences	MC01	Humanities and Social Sciences
	Sakeology	MD01	Humanities and Social Sciences
	Sciences and Technologies	Advanced Materials and Fundamental Sciences	ME01
ME02			Mathematical Science
ME03			Chemistry
ME04			Materials Physics
ME05			Materials Chemistry
ME06			Applied Chemistry
ME07			Chemical Engineering
System Creation Science		MF01	Advanced Mechanical Systems
		MF02	Electronics, Information and Communication Systems
		MF03	Human Information Systems
Life, Environment and Food Science		MG01	Life Sciences
		MG02	Applied Life and Food Sciences
		MG03	Agriculture and Bioresources
		MG04	Environmental Science for Agriculture and Forestry
		MG05	Civil Engineering
		MG06	Architecture
		MG07	Geology
		MG08	Natural Hazard Science
Anime and Visual Media Resources Sciences		MC02	Natural Science
Sakeology		MD02	Natural Science
Information and Social Design Science		MH	Information and Social Design Science
Interdisciplinary Science and Technology for Carbon Neutral		MI	Interdisciplinary Science and Technology for Carbon Neutral
Field Research in the Environmental Sciences		MJ	Field Research in the Environmental Sciences
Human Brain and Health Sciences		MK	Neuroscience

Ⅲ 【一般選抜】における公的語学検定試験結果の提出について

大学院総合学術研究科修士課程[一般選抜]では、公的語学検定試験結果の提出を求めます。

「4 提出期限」までに提出されない場合は、当該選抜は「失格」となります。ただし、第1期募集の「学業成績優秀者特別枠試験」合格者は除きます。また、人文社会科学専攻の第1期募集「一般枠試験」に限り、経過措置として、一律に免除し、外国語運用能力については口頭試問において確認することとします。なお、入学後の研究指導計画作成の参考とするため、入学時までにスコア等を提出してください。（下記「5 留意事項 ①、②」参照）。

1 求める公的語学検定試験の種類

「TOEIC 又は TOEFL」のスコアの提出を求めます。

ただし、人文社会科学専攻では、それに代えて、ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・朝鮮語の公的語学検定試験の結果を提出することを認めます。

2 公的語学検定試験結果（以下、「スコア等」という。）の有効期限

テスト実施日が、令和5年（2023年）4月1日以降のものを対象とします。

ただし、以下の「4 提出期限」までに、受験者本人に郵送されるスコア等（以下「3」に「写し」とあるもの以外はコピー不可）、またはデジタル公式認定証（二次元バーコード等により真正性が確認できるもの）を印刷したものを提出できるものに限ります。

3 対象テスト及びスコア等の種類

【TOEIC】

TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP (団体特別受験制度) を含む) のOfficial Score Certificate (公式認定証) 又はScore Report

※TOEIC-IPのオンライン方式は対象としません。

【TOEFL】

- ・TOEFL-iBT の Test Taker Score Report (Official Score Report は対象外)
- ・TOEFL-ITP の Score Report

※自宅受験方式のテストは対象としません。

【ドイツ語技能検定試験】

合格証明書〈和文又は独文〉の写し

【TELC DEUTSCH (The European Languages Certificates)】

Zertifikat (合格証明書) の写し

【実用フランス語技能検定試験】

合格証明書〈和文又は仏文〉の写し

【TEF (パリ商工会議所認定試験)】

TEF Études (学生用テスト) のATTESTATION DE RÉSULTATS (結果証明書) の写し

【TCF (フランス語能力テスト)】

attestation (成績証明書) の写し

【DELFL・DALF（フランス国民教育省認定フランス語資格試験）】

ディプロムの写し又は仮合格証書の写し

【ロシア語能力検定試験】

合格証書の写し

【HSK（漢語水平考試）】

HSK成績報告（成績証明書）の写し

【中国語検定試験】

合格証明書（和文又は英文）の写し

【「ハングル」能力検定試験】

合格証明書の写し

【韓国語能力試験】

成績証明書の写し

4 提出期限

出願時に提出できない（提出しない）場合は、次の期日までに書留速達郵便により提出してください。

【第1期募集】 令和7年9月16日（火）**【必着】** ※郵送に限る

【第2期募集】 令和8年2月2日（月）**【必着】** ※郵送に限る

なお、出願時に提出できない（提出しない）場合は、「公的語学検定試験結果『未提出理由書』（所定様式）を提出してください。

5 留意事項

- ① 第1期募集・一般選抜「学業成績優秀者特別枠試験」による合格者は、スコア等の提出は不要です。ただし、「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者のうち**受験が不許可となった者は**、上記の**【第1期募集】**提出期限までにスコア等を提出しない場合は、**第1期募集・一般選抜「一般枠試験」を受験しても失格となります。**
- ② 人文社会科学専攻の**第1期募集・一般選抜「一般枠試験」**志願者に限り、経過措置として、上記①によらず、**【第1期募集】**提出期限までのスコア等の提出を一律に免除します。外国語運用能力については口頭試問において確認することとします。なお、この場合は、入学後の研究指導計画作成の参考として、入学時までにスコア等を提出してください。
- ③ 一度提出されたスコア等の差し替えは認めません。
- ④ 提出されたスコア等は返却しません。コピーの提供も行いません。必要に応じて、あらかじめ各自でコピーを取り保管してください。

Ⅳ 新潟学際型学位プログラム志望者の専門深化型学位プログラム併願について

新潟学際型学位プログラム（4ページ参照）については、当該区分の学位プログラムを第1志望とする志願者を対象に、専門深化型学位プログラムのうち、第1志望プログラムの指導（予定）教員が研究指導を担当するプログラムを第2志望として出願することを認めます。

この併願についてのプログラム間の対応関係は、令和8年4月入学の入学者選抜では下表のとおりとなります。○は併願を認める組み合わせ、×は併願を認めない組み合わせです。

自身の指導（予定）教員が専門深化型学位プログラムでの研究指導担当を兼任する予定が無い場合は、専門深化型学位プログラムを第2志望として出願することはできません。兼任予定の有無については、第1志望プログラムの出願に関する事前相談の際に、指導（予定）教員に直接確認してください。

なお、第2志望に出願する場合も、選抜試験は第1志望プログラムのみで行います。第1志望プログラムに合格した場合には、第2志望プログラムでの合格判定は行いません。

志望理由書及び研究計画書は第1志望プログラムについてのみ各1通作成し、提出してください。

			第2志望（専門深化型プログラム）				
			人文社会科学専攻		自然科学専攻		
			人間文化 科学プロ グラム (30人)	現代社会 科学プロ グラム (20人)	物質創 成・基礎 科学プロ グラム (131人)	システム 創成科学 プログラ ム (136人)	生命環 境・食料 科学プロ グラム (136人)
第1志望 (新潟学際型プログラム)	人文 社会 科学 専攻	アニメ・映像資源科学 プログラム(5人)	○	×	×	×	×
		日本酒学プログラム(5人)	×	○	×	×	×
	自然 科学 専攻	アニメ・映像資源科学 プログラム(5人)	×	×	○	○	○
		日本酒学プログラム(5人)	×	×	×	×	○
		情報社会デザイン科学 プログラム(59人)	×	×	×	○	×
		カーボンニュートラル融合 科学プログラム(10人)	×	×	○	○	×
		フィールド科学 プログラム(15人)	×	×	×	×	○
		ひと脳・健康科学 プログラム(10人)	×	×	×	×	×

※（ ）内は募集人員（目安）です。

V 一般選抜

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

なお、出願資格(6)、(9)、(10)、(11)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を受けてください(36ページ参照)。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者(◆参照)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者(◆参照)
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者(【注】参照)
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者(【注】参照)
- (10) 令和8年3月31日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者で本研究科が定める単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの及び外国の学校教育における15年の課程を修了した者(【注】参照)
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者(【注】参照)

◆ (3)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(4)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「**外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者**」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせください。

※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者(例：修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(6)に該当する者等)や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。(【注】参照)

【注】事前資格審査について(該当者のみ)

出願資格(6)、(9)、(10)、(11)のいずれかにより出願する者や出願資格について不明点がある場合は、36ページ「事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。

(事前資格審査書類提出期限)

【第1期募集】 令和7年7月30日(水) 【必着】※郵送のみ

【第2期募集】 令和7年11月14日(金) 【必着】※郵送のみ

2 選抜方法及び試験科目

【第1期募集】一般選抜の第1期募集は、「学業成績優秀者特別枠試験」と「一般枠試験」により実施します。

(1) 第1期募集「学業成績優秀者特別枠試験」

①この試験は、次の受験資格を満たし、受験を許可された者について「口頭試問」を実施し、その結果により成績優秀と認められた者を「合格者」とするものです。受験希望者は、出願時に所定様式「学業成績優秀者特別枠試験に関する証明書」を提出してください。

※ 人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は募集しませんので注意してください。

	人文社会科学専攻	自然科学専攻
試験科目	書類審査（志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書）及び口頭試問 ※口頭試問：「志望理由書」及び「研究計画書」を中心に、出題分野に関する基礎知識の確認を含めて行います。	書類審査（志望理由書、履歴書、成績証明書）及び口頭試問 ※口頭試問：「志望理由書」を中心に、出題分野に関する基礎知識の確認を含めて行います。
受験資格	「1 出願資格」（10ページ）の出願資格(1)又は(2)に該当する者で、合格した場合、入学することを確約できるもののうち、次のいずれかに該当するもの。	
	1) GPAを採用している大学学部学科等からの志願者にあつては、当該在籍学科等の出願時点での累積GPAが3.5以上の者 2) GPAを採用していない大学学部学科等からの志願者にあつては、総修得単位に占める「優」相当以上の評価が4分の3以上の者	1) 成績順位が定められている大学学部学科等からの志願者にあつては、当該在籍学科等の出願時点での成績順位が上位2分の1以内の者 2) 成績順位が定められていない大学学部学科等からの志願者にあつては、総修得単位に占める「優」相当以上の評価が2分の1以上の者

- ② 「学業成績優秀者特別枠試験」受験可否通知：令和7年9月10日（水）付けで、WEB出願サイトから通知します。
- ・「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者には、同日付けで受験票のダウンロード開始についてWEB出願サイトから通知します。
 - ・受験を許可された者には、同日付けで「学業成績優秀者特別枠試験」受験案内をWEB出願サイトから通知します。

③ 実施方法については、「5 実施方法（一般選抜・第1期募集【学業成績優秀者特別枠試験】）」（13ページ）を参照してください。

④ その他

「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者のうち、受験不許可となった者は、「一般枠試験」の受験が可能です（再度の出願手続きは不要です）。

ただし、出願時に「公的語学検定試験結果」（自然科学専攻志望者のみ必須）・「研究計画書」（全専攻・プログラムで必須）を未提出の者は、提出期間内（令和7年9月10日（水）～9月16日（火）【必着】）に、郵送により提出してください。期限までに提出しない場合は、「一般枠試験」を受験しても失格となります。

(2) 第1期募集「一般枠試験」

入学者の選抜は、書類審査（志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書、公的語学検定試験結果）及び口頭試問（「志望理由書」及び「研究計画書」を中心に、出題分野に関する専門知識の確認を含む。）により行います。

※ 人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は筆記試験（臨床心理学及び専門英語）も行います。一般選抜の筆記試験では、英語辞書（電子辞書を除く。）1冊に限り持ち込みを許可します。

実施方法は、「6 実施方法（一般選抜・第1期募集【一般枠試験】）」（13ページ）を参照してください。

- ・「一般枠試験」志願者には、令和7年9月10日（水）に受験票のダウンロード開始及び受験案内をWEB出願サイ

トから通知します。

- ・出願時に「公的語学検定試験結果」（自然科学専攻志望者のみ必須）・「研究計画書」（全専攻・プログラムで必須）を未提出の者は、提出期間内（令和7年9月10日（水）～9月16日（火）【必着】）に、郵送により提出してください。期限までに提出しない場合は、「一般枠試験」を受験しても失格となります。
- ・「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者のうち、受験不許可となった者には、令和7年9月10日（水）に「一般枠試験」受験案内をWEB出願サイトから通知します。

【第2期募集】

入学者の選抜は、書類審査（志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書、公的語学検定試験結果）及び口頭試問（「志望理由書」及び「研究計画書」を中心に、出題分野に関する専門知識の確認を含む。）により行います。

- ※ 人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は筆記試験（臨床心理学及び専門英語）も行います。一般選抜の筆記試験では、英語辞書（電子辞書を除く。）1冊に限り持ち込みを許可します。

実施方法は、「7 実施方法（一般選抜・第2期募集）」（14ページ）を参照してください。

3 試験日程

- (1) 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

- (2) 口頭試問及び筆記試験

【第1期募集】

- ① 学業成績優秀者特別枠試験（受験を許可された者）：令和7年9月29日（月）

- ② 一般枠試験：令和7年9月30日（火）

【第2期募集】令和8年2月13日（金）

（詳細は、受験案内により通知します。）

4 試験場

新潟大学五十嵐キャンパス（新潟市西区五十嵐2の町8050番地）

（詳細は、受験案内により通知します。）

なお、一部の専攻・プログラム・出題分野では、オンラインにより試験を実施します。

5 実施方法（一般選抜・第1期募集【学業成績優秀者特別枠試験】）

・詳細な試験情報（集合（受付）場所、集合（受付）時間、開始時刻、その他オンラインの情報含む連絡事項等）は、「受験案内」で通知します。

専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻	専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	対面 (欄外参照※)	未定	自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	対面	未定
	現代社会科学プログラム	対面	未定		システム創成科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定		生命環境・食料科学プログラム	対面	未定
	日本酒学プログラム	対面	未定		アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定
					日本酒学プログラム	オンライン	未定
					情報社会デザイン科学プログラム	対面	未定
					カーボンニュートラル融合科学プログラム	対面	未定
					フィールド科学プログラム	対面	未定
					ひと脳・健康科学プログラム	対面	未定

※人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は募集しません。

6 実施方法（一般選抜・第1期募集【一般枠試験】）

・詳細な試験情報（集合（受付）場所、集合（受付）時間、開始時刻、その他オンラインの情報含む連絡事項等）は、「受験案内」で通知します。

専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻	専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	対面	未定	自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	対面	未定
	現代社会科学プログラム	対面	未定		システム創成科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定		生命環境・食料科学プログラム	対面	未定
	日本酒学プログラム	対面	未定		アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定
					日本酒学プログラム	オンライン	未定
					情報社会デザイン科学プログラム	対面	未定
					カーボンニュートラル融合科学プログラム	対面	未定
					フィールド科学プログラム	対面	未定
					ひと脳・健康科学プログラム	対面	未定

7 実施方法（一般選抜・第2期募集）

・詳細な試験情報（集合（受付）場所、集合（受付）時間、開始時刻、その他オンラインの情報含む連絡事項等）は、「受験案内」で通知します。

専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻	専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	対面	未定	自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	対面	未定
	現代社会科学プログラム	対面	未定		システム創成科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定		生命環境・食料科学プログラム	対面	未定
	日本酒学プログラム	対面	未定		アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定
					日本酒学プログラム	オンライン	未定
					情報社会デザイン科学プログラム	対面	未定
					カーボンニュートラル融合科学プログラム	対面	未定
					フィールド科学プログラム	対面	未定
					ひと脳・健康科学プログラム	対面	未定

VI 社会人特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員（45ページ参照）又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1 出願資格

令和8年4月1日現在で各種研究機関、教育機関又は企業等に2年以上の在職経験がある者（自営業、家事従事者を含みます。）で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

なお、出願資格(6)、(9)、(10)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を受けてください（36ページ参照）。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者（◆参照）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者（◆参照）
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者（【注】参照）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（【注】参照）
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者（【注】参照）

◆ (3)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(4)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせください。

※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者（例：修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(6)に該当する者等）や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。（【注】参照）

【注】事前資格審査について（該当者のみ）

出願資格(6)、(9)、(10)のいずれかにより出願する者や出願資格について不明点がある場合は、36ページ「事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。

（事前資格審査書類提出期限）

【第1期募集】 令和7年7月30日（水）【必着】※郵送のみ

【第2期募集】 令和7年11月14日（金）【必着】※郵送のみ

2 選抜方法及び試験科目

入学者の選抜は、すべての専攻・プログラムにおいて、書類審査（志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書）及び口頭試問（「志望理由書」及び「研究計画書」を中心に、出題分野に関する専門知識及び英語によるコミュニケーション能力の確認を含む。）により行います。

※ 人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は筆記試験（臨床心理学）も行います。

各専攻・プログラム・出題分野の実施方法は、「5 実施方法」（16ページ）を参照してください。

3 試験日程

(1) 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

(2) 口頭試問及び筆記試験

【第1期募集】令和7年9月30日（火）

【第2期募集】令和8年2月13日（金）

（詳細は、受験案内により通知します。）

4 試験場

新潟大学五十嵐キャンパス（新潟市西区五十嵐2の町8050番地）

（詳細は、受験案内により通知します。）

なお、一部の専攻・プログラム・出題分野では、オンラインにより試験を実施します。

5 実施方法（社会人特別選抜 第1期募集・第2期募集）

・詳細な試験情報（集合（受付）場所、集合（受付）時間、開始時刻、その他オンラインの情報含む連絡事項等）は、「受験案内」で通知します。

専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻	専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	対面	未定	自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	現代社会科学プログラム	対面	未定		システム創成科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定		生命環境・食料科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	日本酒学プログラム	対面	未定		アニメ・映像資源科学プログラム	対面	未定
					日本酒学プログラム	オンライン	未定
					情報社会デザイン科学プログラム	オンライン	未定
					カーボンニュートラル融合科学プログラム	オンライン	未定
					フィールド科学プログラム	オンライン	未定
					ひと脳・健康科学プログラム	対面	未定

Ⅶ 外国人留学生特別選抜

出願に際しては、必ず連絡先教員（45ページ参照）又は志望するプログラムの担当教員に事前に連絡を取り、受験や入学後の教育研究内容等について十分相談の上、出願してください。

1 出願資格

外国人留学生として志願する者で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

なお、出願資格(3)、(7)、(10)、(11)、(12)のいずれかに該当する者は、出願前に事前資格審査を受けてください（36ページ参照）。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和8年（2026年）3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年（2026年）3月までに授与される見込みの者
- (3) 大学卒業までに16年を要しない国からの外国人留学生であって、次の二つの条件を満たし、かつ、本研究科が日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（【注】参照）
 - ① 大学教育終了後、日本国内又は外国の大学、大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として1年以上研究に従事した者及び令和8年（2026年）3月までに1年以上研究に従事する見込みの者
 - ② 令和8年（2026年）3月31日までに22歳に達する者
- (4) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者（◆参照）
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者（◆参照）
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限り。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者
- (7) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年（2026年）3月までに授与される見込みの者（【注】参照）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者
- (9) 文部科学大臣の指定した者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（【注】参照）
- (11) 令和8年（2026年）3月31日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者で本研究科が定める単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの及び外国の学校教育における15年の課程を修了した者（【注】参照）
- (12) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年（2026年）3月31日までに22歳に達する者（【注】参照）

◆ (4)の「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」、(5)の「外国の学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者」を指します。卒業した学校が正規の教育課程に当てはまるかどうかは当該国の大使館にお問い合わせ

ください。

※ 外国の正規の学校教育における16年の課程を修了した者以外の者（例：修了した課程が15年だった者や修了した課程が正規の教育課程ではなかった者、(7)に該当する者等）や出願資格について不明点がある方は出願資格の確認を行います。（【注】参照）

※ なお、人文社会科学専攻では、出願時点で日本語能力試験（JLPT）「N1」を取得（合格通知を受理）していることを条件とします。（日本国永住許可を得ているものを除く。）

【注】事前資格審査について（該当者のみ）

出願資格(3)、(7)、(10)、(11)、(12)のいずれかにより出願する者や出願資格について不明点がある場合は、36ページ「事前資格審査」を参照の上、出願前に、出願資格の事前審査を受けてください。

（事前資格審査書類提出期限）

【第1期募集】 令和7年（2025年）7月30日（水）**【必着】**※郵送のみ

【第2期募集】 令和7年（2025年）11月14日（金）**【必着】**※郵送のみ

2 選抜方法及び試験科目

入学者の選抜は、すべての専攻・プログラムにおいて、書類審査（志望理由書、研究計画書、履歴書、成績証明書）及び口頭試問（「志望理由書」及び「研究計画書」を中心に、出題分野に関する専門知識及び日本語又は英語によるコミュニケーション能力の確認を含む。）により行います。

※ 人文社会科学専攻では書類審査に「公的語学検定試験結果：日本語能力試験（JLPT）スコア」も含まれます。

※ 人文社会科学専攻 人間文化科学プログラム 臨床心理学分野は筆記試験（臨床心理学）も行います。

各専攻・プログラム・出題分野の実施方法は、「5 実施方法」（19ページ）を参照してください。

3 試験日程

(1) 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

(2) 口頭試問及び筆記試験

【第1期募集】 令和7年（2025年）9月30日（火）

【第2期募集】 令和8年（2026年）2月13日（金）

（詳細は、受験案内により通知します。）

4 試験場

新潟大学五十嵐キャンパス（新潟市西区五十嵐2の町8050番地）

（詳細は、受験案内により通知します。）

なお、一部の専攻・プログラム・出題分野では、オンラインにより試験を実施します。

5 実施方法（外国人留学生特別選抜 第1期募集・第2期募集）

・詳細な試験情報（集合（受付）場所、集合（受付）時間、開始時刻、その他オンラインの情報含む連絡事項等）は、「受験案内」で通知します。

専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻	専攻	学位プログラム	実施方法	開始時刻
人文社会科学専攻	人間文化科学プログラム	対面※	未定	自然科学専攻	物質創成・基礎科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	現代社会科学プログラム	対面※	未定		システム創成科学プログラム	対面 (一部オンライン)	未定
	アニメ・映像資源科学プログラム	対面※	未定		生命環境・食料科学プログラム	対面※ (一部オンライン)	未定
	日本酒学プログラム	オンライン	未定		アニメ・映像資源科学プログラム	対面※	未定
<p>【実施方法が「対面※」の場合】</p> <p>海外に在住しているため、本学での受験が困難な場合は、オンラインでの受験を選択することが可能です。</p> <p>オンラインでの受験を希望する場合は、指導（予定）教員と相談の上、出願時に所定様式「オンライン受験申請書」を提出してください。</p> <p>●人文社会科学専攻では第2期募集のみ、海外在住者のオンライン受験申請を認めます。（臨床心理学分野では、第1期募集・第2期募集ともに海外在住者のオンライン受験申請を認めません。）</p>					日本酒学プログラム	オンライン	未定
					情報社会デザイン科学プログラム	対面※	未定
					カーボンニュートラル融合科学プログラム	オンライン	未定
					フィールド科学プログラム	オンライン	未定
					ひと脳・健康科学プログラム	オンライン	未定

VII Entrance Examination for International Students

※Prior to application, all applicants are required to contact their prospective supervisor or the course contact personnel (see page 45) of their applying program course, in order to inquiry for the details of the entrance examination and consult the degree curriculum and research plan after enrollment.

1. Number of Students to be Admitted

Department (Major)	Number of Students to be Admitted
Humanities and Social Sciences	Several
Science and Technologies	Several

※In case of the student capacity for the degree program is reached after the First Application, the Second Application may not be conducted.

2. Eligibility for Application

An eligible applicant is considered to be someone applying as an international student, conforming to any of the requirements listed below.

Applicants intend to apply under eligibility requirement (3), (7), (10), (11) or (12) as outlined below, must go through eligibility screening prior to their application (Refer on page 36).

- (1) Those who have graduated, or who expect to graduate by March, 2026, from a university as defined in Article 83 of the School Education Act (Act No. 26 of 1947).
- (2) Those who have a Bachelor's degree or expect to obtain such a degree by March, 2026, as defined in the provisions of the School Education Act, Article 104 - 7.
- (3) Those who are international students from a country that does not require 16 years of education to graduate from a university, fulfill the following two conditions, and can be deemed to have academic ability equivalent to or greater than someone who has graduated from a Japanese university (Refer to **【Note】**).
 - ① Those who, subsequent to completion of university education, have been engaged in research for a minimum of one year at a university either in Japan or in a country other than Japan or at a suitable research institute such as an Inter-University Research Institute, or those who expect to have been engaged in research at such an institution for a minimum of one year by March, 2026.
 - ② Those who will be 22 years old by March 31, 2026
- (4) Those who have completed 16 years study of school education in a country other than Japan or those who expect to have done so by March, 2026 (Refer to **◆**).
- (5) Those who, while in Japan, have completed 16 years of educational curriculum of a country other than Japan by following a distance learning program provided by a school of that country, or those who expect to complete such a 16-year educational curriculum by March, 2026 (Refer to **◆**).
- (6) Those who have completed, in Japan, the curriculum of a university of a country other than Japan (restricted to those who have completed 16 years of curriculum in the educational system of such a country) which is established under that country's educational system and individually recognized by the Minister of Education, Sports, Science and Technology, or alternatively those who expect to have been completed the curriculum of such a university by March, 2026.
- (7) Those who have a degree equivalent to a Bachelor's degree or expect to obtain such a degree by March, 2026, from a university or school of a country other than Japan by completing a course of study that is for at least 3 years (including a distance learning program, provided by a school of that country, in Japan, or by an educational institution recognized as being part of the educational system of the country and specifically designated by the Minister of Education, Sports, Science and Technology. The university or school must be evaluated on the

comprehensive quality of the education and research activities by the authorized persons of the government or relevant institution of the country or must be restricted to an institution specifically designated by the Minister of Education, Sports, Science and Technology.) (Refer to **【Note】**)

- (8) Those who have completed a postsecondary course of a specialized training college (course length must be at least 4 years, and conditions stipulated by the Minister of Education, Sports, Science and Technology must be fulfilled) that is individually recognized by the Minister of Education, Sports, Science and Technology on or later than the date specified by the Minister of Education, Sports, Science and Technology or alternatively those who are likely to have completed such a curriculum by March, 2026.
- (9) Those individually approved by the Minister of Education, Sports, Science and Technology.
- (10) Those who are enrolled in the graduate program of a university conforming to the School Education Act Article 102 - 2, and are later considered by the Graduate School of Integrated Arts and Sciences to have academic ability required for graduate education (Refer to **【Note】**).
- (11) Those who will have been enrolled in a university (in accordance with Article 83 of the School Education Act) for at least 3 years by March 31, 2026, and are considered to be on course to acquire good results for credits as defined by the Graduate School or those who have had studied under the educational curriculum in a country other than Japan for 15 years (Refer to **【Note】**).
- (12) Those who, following the individual screening of their eligibility for application, are approved as having academic ability equivalent to or greater than those with a Bachelor’s degree and will be 22 years old by March 31, 2026 (Refer to **【Note】**).

◆ (4) Those who have completed 16 years study of school education in a country other than Japan or those who expect to have done so by March, 2026 and (5) Those who, while in Japan, have completed 16 years of educational curriculum of a country other than Japan by following a distance learning program provided by a school of that country, or those who expect to complete such a 16-year educational curriculum by March, 2026 refer to “A person who has completed 16 years of formal school education in a country other than Japan”. Please contact the embassy of the country concerned to determine if the school from which you graduated is applicable to the formal school education.

※Those who have NOT completed 16 years of formal school education in a country other than Japan (e.g., those who completed 15 years of formal school education, those whose course of study was not a formal educational program or those who applies (7), etc.) or those who are uncertain about their application eligibility should go through the Eligibility Screening (Refer to **【Note】**)

※ Although, those who are applying to the Humanities and Social Science Department (Major) must have obtained the “N1” level of the Score Report/Certificate of Proficiency of the Japanese Language Proficiency Test (JLPT) at the time of application. (Except those who have Permanent Resident status in Japan.)

【Note】 Eligibility and its screening (Applicable person only)

Applicants intend to apply under eligibility requirement (3), (7), (10), (11) or (12), and who are uncertain about their application eligibility must go through eligibility screening prior to their application (Refer on page 36).

(Eligibility Screening Submission Deadline)

【First Application】 Wednesday, July 30, 2025 (JST)

【Second Application】 Friday, November 14, 2025 (JST)

※Submission method is POST MAIL ONLY, and documents MUST ARRIVE to the Graduate school office by the deadline.

3. Method of Selection

- The selection is based on the evaluation of application documents (Reason for Application, Research Plan, Resume and Academic Transcript) and oral examination (examination includes confirmation of the knowledge in the applying Subject Area with a focus on the Reason for Application and Research Plan, and communication skills in Japanese or English).
 - ※ 「Official Language Proficiency Test Results: Japanese-Language Proficiency Test (JLPT) Score Report」 is also taken into consideration at the Humanities and Social Sciences Department (Major).
 - ※ Writing examination (Clinical Psychology) is also conducted for the Clinical Psychology area of the Humanities and Social Sciences Department (Major).

- Examination subjects of the applying program course should refer to 「 6. Examination Subject Areas 」 on page 19.

4. Examination Schedule

(1) Evaluation of Application Documents

There is no need to come to the venue due to it is an evaluation of documents.

(2) Oral Examination and Writing Examination

【First Application】 Tuesday, September 30, 2025 (JST)

【Second Application】 Friday, February 13, 2026 (JST)

Detailed information will be notified to the applicants later through the Entrance Examination Guideline.

5. Examination Venue

Niigata University Ikarashi Campus (8050 Ikarashi 2-no-cho, Nishi-ku, Niigata City)

Although, some program courses or Subject Areas conduct their entrance examination via online. Detailed information about the examination time and venue or online examination will be notified to the applicants later through the Entrance Examination Guideline.

6 Outline of the Examination Method (Entrance Examination for International Students)

【First Application / Second Application】

Detailed information on the examination venue, meeting place and other announcement including online examination will be notified to the applicants later through the Entrance Examination Guideline.

Department (Major)	Degree Program	Examination Method (online / face-to-face)	Time Test Begins
Humanities and Social Sciences	Arts and Humanities	face-to-face※	TBD
	Social Sciences	face-to-face※	TBD
	Anime and Visual Media Resources Sciences	face-to-face※	TBD
	Sakeology	Online	TBD
Sciences and Technologies	Advanced Materials and Fundamental Sciences	face-to-face (Some Subject Areas conduct it Online.)	TBD
	System Creation Science	face-to-face (Some Subject Areas conduct it Online.)	TBD
	Life, Environment and Food Science	face-to-face※ (Some Subject Areas conduct it Online.)	TBD
	Anime and Visual Media Resources Sciences	face-to-face※	TBD
	Sakeology	Online	TBD
	Information and Social Design Science	face-to-face※	TBD
	Interdisciplinary Science and Technology for Carbon Neutral	Online	TBD
	Field Research in the Environmental Sciences	Online	TBD
	Human Brain and Health Sciences	Online	TBD

【face-to-face※ examination】

Overseas residents who find it challenging to take the on-site face-to-face exam, you have the option to take the exam online. If you opt for the online exam, consult with your prospective supervisor and submit the designated form (Online Examination Request Form) along with your application documents.

●The Humanities and Social Sciences Department (Major) accepts applications from overseas residents from the Second Application only. (The Clinical Psychology Subject Area does not approve the Online Examination Request from overseas residents for both the First and Second Applications.)

Ⅷ 出願手続

(1) インターネット出願の流れ

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/>
または、
新潟大学大学院 現代社会文化研究科HP ▶ <https://www.gens.niigata-u.ac.jp/>
自然科学研究科HP ▶ <https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②課程及び選抜の選択と
留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
願書(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法の選択

- クレジットカード
- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング
- Flywire



⑨出願に必要な書類PDFの印刷
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号 (5桁) **58021** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP
5

入学検定料の支払い

国内からの出願はこちら

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。
【ご利用可能なクレジットカード】VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。
※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能



●店頭端末を利用して支払い可能



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

海外からの出願はこちら

5 Flywireでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのままFlywireのページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

【ご利用可能なクレジットカード】AMERICAN EXPRESS、Master、JCB、VISA、UnionPay(銀聯)



Webで手続き完了

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM

5 Flywire

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート	Pay-easy 利用ATM	Flywire (海外の方)
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ	ペイジー対応銀行ATM	PC・スマホ等
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払いPayment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える	「税金・料金払い込み」などを選択	支払い選択画面で「Flywireでお支払い」などを選択
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	収納機関番号「58021」を入力	「Payerinfo」画面から支払者情報を入力
		「マルチペイメントサービス」を選択			「お客様番号(11桁)」入力	「Select payment method」画面から支払者情報を入力
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力		「確認番号(6桁)」入力	「Payment details」画面から支払者情報を入力
		支払い内容確認	支払い内容確認		支払い内容確認	
		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※	「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※	
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		ご利用明細書を必ず受け取る		支払完了

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

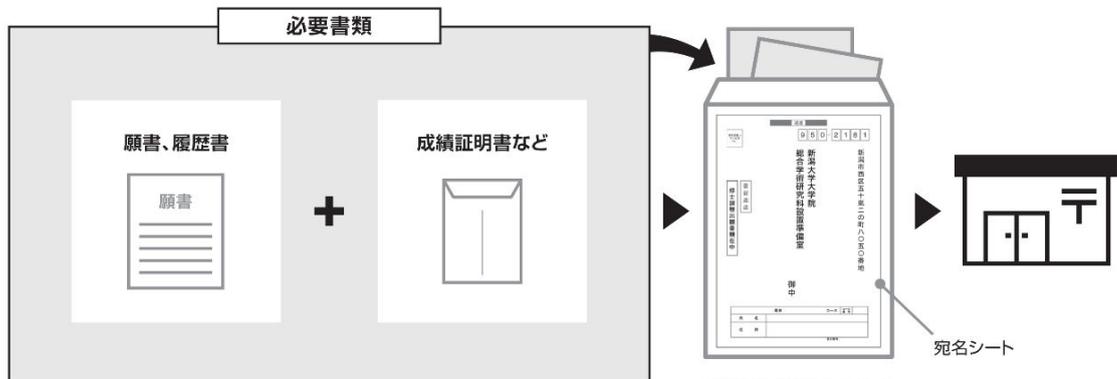
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

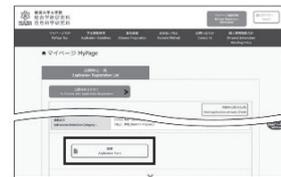
出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着。



送付先

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050
新潟大学大学院
総合学術研究科設置準備室 行

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **願書** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **願書** のボタンがクリックできるようになり願書等の出力ができます。

■出願書類

詳細は学生募集要項の「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は出願期間内必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票・受験案内の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票・受験案内を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください。(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

(2) 出願方法

入学志願者は、本研究科のインターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/>) から出願登録及び入学検定料支払いを行ってください。

その後、「入学願書」、「履歴書」及び「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。

出願書類提出用封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、カラー印刷した「出願書類提出用封筒宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留速達により郵送してください。

(3) 出願期間

【第1期募集】令和7年8月21日(木)～令和7年8月25日(月)【必着】※郵送のみ

※WEB登録期間及び検定料振込期間：令和7年8月18日(月)9時～8月25日(月)17時

【第2期募集】令和7年12月23日(火)～令和8年1月6日(火)【必着】※郵送のみ

※WEB登録期間及び検定料振込期間：令和7年12月15日(月)9時～令和8年1月6日(火)17時

※検定料の支払いは、上記の検定料振込期間内に、かつWEB登録を行った日を含めて4日以内に行ってください。4日を過ぎると、WEB登録を最初からやり直す必要があります。

(4) 出願書類等の郵送先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室

(5) 出願書類等

※30ページの「(6)出願に関する注意事項」も必ず参照してください。

〔全員が提出する書類〕

出願書類等	摘 要
① 入学願書 履歴書	<ul style="list-style-type: none">本研究科のインターネット出願サイト (https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/) から出願内容の登録を行ってください。出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの(受験時に眼鏡を使用するものは、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、比率は縦4×横3、ファイルサイズは2MBまでとします。入学検定料30,000円の支払い方法は、コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATM、ネットバンキング、クレジットカード、Flywireのいずれかでお支払いください。(それぞれの支払方法に関する詳細は、インターネット出願サイトをご確認ください。)入学検定料支払後、「入学願書」、「履歴書」、「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。
② 卒業証明書又は 卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none">出身(在籍)大学長又は学部長が作成したものを提出してください。一般選抜の「2 出願資格」の(10)により出願する者及び外国人留学生特別選抜の「2 出願資格」の(11)により出願する者は、提出不要です。
③ 学業成績証明書	<ul style="list-style-type: none">出身(在籍)大学長又は学部長が作成したものを提出してください。短期大学又は高等専門学校専攻科の修了者は、短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科の成績証明書を提出してください。

【全員が提出する書類】

出願書類等	摘 要
④ 志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) を使用し、志望の動機及び本研究科での研究を将来どのように生かしたいかを記載し、提出してください。

【該当する者が提出する書類】

出願書類等	摘 要
⑤ 研究計画書	<p>【一般選抜：提出必須（<u>自然科学専攻志望</u>の第1期募集「学業成績優秀者特別枠」受験許可者を除く）。ただし、第1期募集に限り、下記(i)・(ii)から提出時期を選べるものとします。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) を使用して作成し、提出してください。 ・ 第1期募集における提出時期 <ul style="list-style-type: none"> (i) 令和7年8月21日(木)～8月25日(月) 【必着】※郵送のみ (ii) 令和7年9月10日(水)～9月16日(火) 【必着】※郵送のみ ※9月16日(火)までに提出しない場合は、受験しても失格となります。 ・ 第2期募集における提出時期は、出願期間に限ります。 <ul style="list-style-type: none"> (令和7年12月23日(火)～令和8年1月6日(火) 【必着】※郵送のみ) <p>【社会人特別選抜：提出必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) を使用し、入学後に研究を希望する課題又は分野等についてまとめたものを提出してください。 <p>【外国人留学生特別選抜：提出必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) を使用して作成し、提出してください。
⑥ 公的語学検定試験結果(原本)もしくはデジタル公式認定証(二次元バーコード等により真正性が確認できるもの) 又は 公的語学検定試験結果「未提出理由書」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【一般選抜】出願者は提出必須です。 ・ 詳細は、本募集要項7ページの「I 【一般選抜】における公的語学検定試験結果の提出について」を、必ず参照してください。 ・ 出願時に提出できない(提出しない)場合は、「公的語学検定試験結果『未提出理由書』」(所定様式。30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照)を提出してください。 <p>※一般選抜出願者は、「公的語学検定試験結果」又は「公的語学検定試験結果『未提出理由書』」(所定様式)のいずれかを、必ず提出してください。</p> <p>※第1期募集において不合格となった者で、第2期募集に出願する場合は、第1期募集の際に提出した公的語学検定試験結果を使用することができます。第2期募集出願時に、その旨を記載した任意様式(適宜、自身で作成)を提出してください。</p>
⑦ 学業成績優秀者特別枠試験に関する証明書	<p>【一般選抜：第1期募集「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者は提出必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般選抜第1期募集の「学業成績優秀者特別枠試験」の受験を希望する者は、提出してください。専攻により様式・記載内容が異なりますので注意してください。 ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) と同内容が記述されており、押印がされているものであれば、別様式でも可とします。
⑧ 入学確約書	<p>【一般選抜：第1期募集「学業成績優秀者特別枠試験」受験希望者は提出必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般選抜第1期募集の「学業成績優秀者特別枠試験」の受験を希望する者は、提出してください。 ・ 所定様式 (30ページ「(6)出願に関する注意事項」参照) により提出してください。

〔該当する者が提出する書類〕

出願書類等	摘 要
⑨ オンライン受験申請書 【海外在住者】	<p>【外国人留学生特別選抜：海外在住者用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外在住者で、口頭試問の実施方法が「対面※」の出題分野に出願する者が対象です。オンラインでの受験を希望する場合は、指導（予定）教員に相談の上、提出してください。（19ページ「5 実施方法」参照） 所定様式（下記「(6)出願に関する注意事項」参照）により提出してください。
⑩ 日本語能力試験（JLPT）スコア（原本）	<p>【外国人留学生特別選抜：人文社会科学専攻志望で、日本国籍を有していない者（日本国永住許可を得ているものを除く。）は提出必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> N1レベル合格点以上の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」（原本）を提出してください。受験時期及び証明書の取得時期は問いません。
⑪ パスポートの写し・在留カードの写し（取得済の者のみ）	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍を有する者は、パスポートの写し（顔写真ページ及び在留資格が記載されているページ）、在留カードの写し（表裏両面）を提出してください。 45ページ「(11)外国人留学生の在留資格」も参照し、未取得の者は入学までに渡日できるよう、早目に準備してください。
⑫ 学位授与証明書	<ul style="list-style-type: none"> 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者で、それを出願資格とする場合のみ提出してください。
⑬ 短期大学又は高等専門学校の特攻科の修了（見込み）証明書及び学士の学位授与申請書の受理証明書（又は学士の学位授与を大学改革支援・学位授与機構に申請予定である旨の証明書）	<ul style="list-style-type: none"> 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与される見込みの者は、提出してください。 専攻科の修了（見込み）証明書及び学位授与申請予定の証明書は、出身（在籍）短期大学長又は高等専門学校長が作成したものを提出してください。 学位授与申請書の受理証明書は、大学改革支援・学位授与機構が証明したものを提出してください。
⑭ 教育方法特例申請書	<ul style="list-style-type: none"> 社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）を申請する者は、44ページ（4）に示す手順に従い、所定様式（下記「(6)出願に関する注意事項」参照）により提出してください。 このほか、入学手続期間内に勤務先の在職証明書の提出を求めます。

(6) 出願に関する注意事項

- ① 所定様式は、新潟大学大学院現代社会文化研究科及び自然科学研究科ホームページの「入試情報」に掲載しています。各自ダウンロードの上、作成してください。印刷の際はA4サイズの用紙に片面印刷してください。
現代社会文化研究科ホームページ (<https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>)
自然科学研究科ホームページ (<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>)
- ② 出願書類の不足・不備がある場合には、出願を受理しないことがあります。
- ③ 出願書類提出後は、「連絡先」以外の記載事項の変更は認めません。
- ④ 外国人留学生特別選抜において、オンラインでの受験を申し出ることができるのは、出願時のみです。なお、原則として、出願後の受験方法の変更は認められません。
- ⑤ 出願書類は返却しません。
- ⑥ 出願書類の厳封は不要です。
- ⑦ 英語以外の外国語で作成された書類には、日本語訳を必ず添付してください。
- ⑧ 選抜試験時及び修学上の配慮を必要とする志願者は、出願前に申し出てください。（45ページ「(10)障がい等を有する入学志願者の事前相談」参照）

⑨ 出願後、支払い済の検定料は返還しません。

ただし、検定料振り込み後、出願期間内に書類を提出しなかった場合又は出願資格がないと判断された場合は、当該検定料を返還します。検定料の返還については、下記をご参照ください。

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

⑩ 書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

⑪ 住所を変更した場合の対応

出願後から入学手続き期間までの間に住所変更があった場合は、速やかに次の事項を電子メールで届け出てください。また、郵便局において郵便物転送の手続きをとってください。

(届け出事項)

メール件名：修士課程出願者の住所変更について

メール内容：受験番号、氏名、変更後の郵便番号・住所、転居日(年月日)

(届け出先) 新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室 gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp

(7) 「受験票」及び「受験案内」について

【選抜日程】記載の各期日に、出願時にインターネット出願サイトへ登録したメールアドレスに「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内」を送信しますので、各自、印刷してください。(登録するメールアドレスは、添付ファイル(PDFデータ)が受け取れるアドレスにしてください。)

なお、電子メールが届かない場合であっても、書類が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、WEB出願サイトのマイページから確認してください。受験案内は、電子メールにより送付しますが、届かない場合は、総合学術研究科設置準備室あて電子メールにより連絡してください。

(連絡事項)

メール件名：修士課程出願者の受験案内について

メール本文：受験番号、氏名を明記する

(連絡先) 新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室 gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp

受験案内記載事項のほかにも、電子メールにより大学から受験等について重要なお知らせが通知される場合がありますため、出願後は電子メールの確認に注意してください。

電子メールの受信制限をしている場合は、ドメインに「niigata-u.ac.jp」を含む電子メールの受信を許可してください(迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、注意してください)。

VIII Application Procedures (Entrance Examination for International Students)

(1) Create a new account for Online Application system (<https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/>)

(2) Application Method

Register the necessary information from Online Application web system and pay the entrance examination fee.

After paying the fee, download and **print out (A4 size and color)** application documents 「入学願書/Application Form」, 「履歷書/Resume」 and 「出願書類提出用封筒宛名/Address label for application envelope」

Paste 「出願書類提出用封筒宛名/Address label for application envelope」 on an envelope (240mm×332mm sized) and **enclose all the application documents.**

The submission method is POST MAIL ONLY, use registered express mail, and the documents MUST ARRIVE to us within the application period.

(3) Application Period

【First Application】 Thursday, August 21, 2025 – Monday, August 25, 2025 (JST)

POST MAIL ONLY, and documents MUST ARRIVE to us by August 25, 2025.

※Online registration and examination fee payment can be made from 9:00(JST) on Monday, August 18, 2025 to 17:00(JST) on August 25, 2025.

【Second Application】 Tuesday, December 23, 2025 – Tuesday, January 6, 2026 (JST)

POST MAIL ONLY, and documents MUST ARRIVE to us January 6, 2026.

※Online registration and examination fee payment can be made from 9:00(JST) Monday, December 15, 2025 to 17:00(JST) Tuesday, January 6, 2026.

※Payment of the examination fee must be made within the above-mentioned ※duration and within 4 days of the Online registration (including the registration date) You must start over the Online registration when the 4 days have passed from the registration.

(4) Mailing Address for Application Documents

The Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Niigata University
8050 Ikarashi 2-no-cho, Nishi-Ku, Niigata City, NIIGATA, JAPAN 950-2181

(5) Application Documents

※Also refer to 「(6) Important Notes for Application」 on page 30.

【All Applicants】

Documents	Instructions
①Application Form／ 入学願書 Resume／履歷書	<ul style="list-style-type: none"> • Register and fill out from Online Application web system (https://e-apply.jp/ds/niigata-gs/) • Upload digital ID photo Show a full front view of applicant's face and shoulders, front-facing, no hats, and it must be taken within 3 months of submission. Wear glasses if you wear them during the examinations. Aspect ratio of the photo 3:4 (width: height) and data size is under 2MB. • Entrance Examination Fee : 30,000 Japanese yen Pay at convenience stores, ATMs supporting Pay-easy, via Internet banking, credit card or by Flywire. (Please refer payment instruction for each method to Online Application web system) • AFTER paying the fee, download 「Application Form/入学願書」, 「Resume/履歷書」 and 「Address label for application envelope/出願書類提出用封筒宛名」 and print in A4 size and color.
②Certificate of (Expected) Graduation	<ul style="list-style-type: none"> • Submit a certificate issued by the President of the university or the Dean of the Faculty where the applicant attended or is currently enrolled in. • No required to submit for applicants who intend to apply Entrance Examination for International Student under eligibility requirement (11) as outlined 「2. Eligibility for Application」 .
③Academic Transcript(s)	<ul style="list-style-type: none"> • Submit an official academic transcript issued by the President of the university or the Dean of the Faculty where the applicant attended, or is currently enrolled in. • Applicants who have completed an advanced course at a junior college or KOSEN college of technology must submit academic transcripts from both their junior college or KOSEN college of technology and their advanced program of junior college or KOSEN college of technology.
④Statement of Purpose	<ul style="list-style-type: none"> • Use the designated form (Refer to 「(6) Important Notes for Application」 on page 30) and state reasons for applying the master's program and how you would like to apply your study at the Graduate School in the future.

【If applicable】

Document	Instructions
⑤ Research Plan Form	<p>【For Entrance Examination for International Students applicants.】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Use the designated form (Refer to 「(6) Important Notes for Application」 on page 30)
⑨ Online Examination Request Form 【Overseas Residents】	<p>【For Entrance Examination for International Students applicant who lives outside Japan】</p> <ul style="list-style-type: none"> • This is only applicable to those who currently live outside Japan, and their applying degree program conducts the on-site face-to-face examination. Applicants who wish to take the entrance examination via online should consult with their prospective supervisor in advance, and submit the request form. (refer to 「6. Examination Subject Areas」 on page 19.) • Use the designated form. (Refer to 「(6) Important Notes for Application」 on page 30.)
⑩ Japanese-Language Proficiency Test (JLPT) Score Report (Original)	<p>【For Entrance Examination for International Students applicant who is a foreign national (non-Japanese) citizen and applying to <u>the Humanities and Social Sciences Department (Major)</u>】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Not required for applicants who have Permanent Resident status in Japan. • Submit the original of the 「 Japanese Language Proficiency Test (JLPT) Certificate of Result and Scores (日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書) 」 with a <u>passing score of N1 level or higher</u>. Any date/time of the test and result certificates are acceptable.
⑪ Copy of Passport Copy of Residence Card (if you have been issued one already)	<p>【For foreign national (non-Japanese) citizen applicants】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Submit copies of passport (showing photograph and residential status in Japan) and copy of the Residence Card (front and back)
⑫ Certificate of Bachelor's Degree	<ul style="list-style-type: none"> • Submit this only in cases where the applicant possesses a Bachelor's degree from National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education, and when this is used to prove their application eligibility.
⑬ Certificate of (expected) completion of an advanced course of a junior college / technical college, and a certificate of receipt of an application form for award of a Bachelor's degree (or a certificate showing intent to apply National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for the award of a Bachelor's degree)	<ul style="list-style-type: none"> • These certificates must be submitted by applicants who are on course to be awarded a Bachelor's degree from National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education . • Submit the (expected) completion certificate of an advanced course of the junior college or KOSEN college of technology and the certificate showing intent to apply for award of a Bachelor's degree issued by the Dean of the junior college or KOSEN college of technology where the applicant attended or is currently enrolled in. <ul style="list-style-type: none"> • Submit the certificate of receipt of an application form for the award of a Bachelor's degree validated by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education.
⑭ Educational Method Exception Application Form	<ul style="list-style-type: none"> • For applicants with jobs and wish to apply for the Special Provisions on Education Methods (Stipulated in Article 14 of the Standard for Establishment of Graduate School) should follow the procedures as specified on page 44 (4) and submit the form (refer to 「(6) Important Notes for Application」 on page 30). • The Certificate of Employment must be submitted at the time of the admission procedures.

(6) Important Notes for Application

- ① **Designated forms** are obtainable from the website of the Graduate School of Modern Society and Culture or the Graduate School of Science and Technology, Niigata University. Download, fill out them and print in A4 size and single-side.

Graduate School of Modern Society and Culture (<https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>)
Graduate School of Science and Technology (<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>)

- ② **Missing or inadequately completed application documents may not be accepted.**
- ③ **Once the application documents have been submitted, no changes will be allowed except for the "Contact Information"**
- ④ **Online examination request from the overseas residents, who are applying for Entrance Examination for International Students, can be ONLY made at the time of application. Once the request has been approved, changing the testing method will not be allowed.**

⑤ **Submitted application documents will not be returned.**

⑥ **Tightly sealing each application document is not necessary.**

⑦ Documents written in language other than Japanese or English, must be appended with Japanese translation.

⑧ Although the submission of a health certificate is not mandatory, those who require special attention for the written and oral examinations and/or study should make their needs known before applying. (Refer to 「(10) Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities」 on page 45.)

⑨ **Once the application documents have been submitted, Entrance Examination Fee will not be refund.**

However, in the event that the applicant does not submit the application documents within the application period subsequent to having paid the examination fee, he/she can claim for a refund the examination fee.

Refer to the below for refunding.

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>

If no request for refund is made within 5 years from the date the applicant becomes eligible for claim for a refund, the refund claim shall be deemed to have been declined.

⑩ Admission will be revoked even after admission has been approved, if any contents of the application documents are founded to contain false hoods.

⑪ **Changing of Address**

In case of change of address between the time of application and admission procedure, an immediate notice must be made to the Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences (gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp) by e-mail as follows.

Also, apply mail forwarding service at Japan Post office is recommended.

【Subject】	Change of address of master's program applicant
【Content of the e-mail】	Examination number
	Full name (Family and Given name in Latin alphabet)
	New address and postal code
	Date of address change (Year, Month and Date)

(7) 「受験票／Examination Card」 and 「受験案内／Entrance Examination Guideline」

An e-mail is sent to applicant's registered e-mail address on the designated day (see 【選抜日程】 /Application Schedule).

「受験案内/Entrance Examination Guideline」 and URL information to download 「受験票/Examination Card」 will be informed. Print out and bring them on the examination day. Ensure the registered e-mail address can receive e-mails with PDF attachments.

Examination Card is also downloadable from "My Page" of Online Application web system after the designated day. Those who failed to receive the notification, should write a request e-mail to the Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences (gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp) to obtain Entrance Examination Guideline.

【Subject】	Entrance Examination Guideline for master's program
【Content of the e-mail】	Examination number
	Full name (Family and Given name in Latin alphabet)

Additional announcement e-mail may be sent from university.

Those who need specify a domain to accept for receiving e-mails, perform settings to receive e-mails from the following domains 「niigata-u.ac.jp」 Please note that these e-mails may be sorted into the spam folder sometimes.

Ⅸ 事前資格審査

該当する者のみが必要な手続きです。

各選抜の該当する出願資格により出願する者は、出願前に、事前資格審査を行います。出願資格の認定を受けた者は、所定の出願手続きを行ってください。

(1) 事前資格審査書類提出期限

【第1期募集】 令和7年7月30日（水）【必着】※郵送のみ

【第2期募集】 令和7年11月14日（金）【必着】※郵送のみ

(2) 審査書類等の郵送先

〒 950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室

(3) 事前資格審査結果通知

【第1期募集】 令和7年8月7日（木）※速達郵便により通知

【第2期募集】 令和7年12月8日（月）※速達郵便により通知

(4) 各審査区分の審査書類

◆事前資格審査区分（A）

① 対象：次のいずれかに該当する者

- ・ 「一般選抜」の「1 出願資格」のうち、「(6)、(9)」のいずれかの出願資格により出願する者
- ・ 「社会人特別選抜」の「1 出願資格」のうち、「(6)、(9)」のいずれかの出願資格により出願する者
- ・ 「外国人留学生特別選抜」の「1 出願資格」のうち、「(3)、(7)、(10)」のいずれかの出願資格により出願する者
- ・ 出願資格について不明点がある方

② 審査書類

審査書類等	摘 要
(1) 入学試験出願資格認定 審査調書	<ul style="list-style-type: none">・ 所定様式により作成してください。・ 所定様式は、新潟大学大学院現代社会文化研究科ホームページ（※1）及び自然科学研究科ホームページ（※2）に掲載しています。各自ダウンロードの上、作成してください。印刷の際はA4サイズの用紙に片面印刷してください。 （※1 https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html） （※2 https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/document.html）
(2) 「出願書類」のうち 「入学願書」「履歴書」を 除く全ての書類	<ul style="list-style-type: none">・ 「Ⅷ 出願手続」の「(5) 出願書類等」記載の「① 入学願書、履歴書」を除く全ての書類（該当する書類のみ）を提出してください（28ページ参照）。・ 出願時の再提出は不要です。
(3) 返信用封筒	<ul style="list-style-type: none">・ 封筒（長形3号）に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分を貼ったものを提出してください。

◆事前資格審査区分（B）

① 対象：次のいずれかに該当する者

- ・ 「一般選抜」の「1 出願資格」のうち、「(10)」により出願する者
- ・ 「外国人留学生特別選抜」の「1 出願資格」のうち、「(11)」により出願する者

※「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者で本研究科が定める単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの」及び「外国の学校教育における15年の課程を修了した者」

② 出願資格の認定について

本研究科において、次の(1)～(3)の条件を満たす者について審査し、出願資格を認定します。ただし、学校教育法の規定に基づき、大学に「編入学」した者（短期大学や高等専門学校等を卒業した者などが対象）は、適用されません。

(1) 在学期間について

学校教育法第83条に定める大学の在学期間が本研究科入学前までにおいて3年以上に達すること、又は外国の学校教育における15年の課程を修了した者であること（休学期間は、在学期間に含めない）。

(2) 修得単位について

- ・ 「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者」については、本研究科入学前までにおいて、100単位以上（第3年次までに修得する必要がある授業科目の単位を含む。）を修得見込みであること。
- ・ 「外国の学校教育における15年の課程を修了した者」については、制約はありません。

(3) 学業成績について

- ・ 「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者」については、本研究科入学前までにおいて、修得単位の4/5以上が最上位の評語又は80点以上を得る見込みであること。
- ・ 「外国の学校教育における15年の課程を修了した者」については、修得単位の4/5以上が最上位の評語又は80点以上であること。

(注) 「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者」で、入学試験で「合格」と判定された者が上記(1)、(2)及び(3)に定める所定の在学期間、単位及び成績を得られない場合は、入学は許可しません。

③ 審査書類

審査書類等	摘 要
(1) 入学試験出願資格認定 審査調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定様式により作成してください。 ・ 所定様式は、新潟大学大学院現代社会文化研究科ホームページ（※1）及び自然科学研究科ホームページ（※2）に掲載しています。各自ダウンロードの上、作成してください。印刷の際はA4サイズの用紙に片面印刷してください。 （※1 https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html） （※2 https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/document.html）
(2) 「出願書類」のうち 「入学願書」「履歴書」を 除く全ての書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Ⅷ 出願手続」の「(5) 出願書類等」記載の「① 入学願書、履歴書」を除く全ての書類（該当する書類のみ）を提出してください（28ページ参照）。 ・ 出願時の再提出は不要です。
(3) 返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 封筒（長形3号）に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分を貼ったものを提出してください。
以下は、「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者」のみが提出する書類	
(4) 在学証明書	
(5) 在籍大学の履修の手引き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業内容一覧も含む。新潟大学在学者は、提出不要。
(6) 履修計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任意様式により作成。
(7) 在籍大学の受験許可書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟大学在学者は、提出不要。

※「学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学する予定の者」について

- ・ 入学試験で「合格」と判定された者は、入学時まで、在学大学（学部）長が発行する学業成績証明書（第3年次修了時までの成績が記載されたもの）を審査書類等の送付先まで提出してください。
- ・ この出願資格により入学する者は、在学大学（学部）で早期卒業が認められた者を除き、当該大学（学部）を退学することになります。各種国家試験等の受験資格で、大学（学部）を卒業していることを要件としているものについては、受験資格が得られないこととなりますので、承知しておいてください。

◆事前資格審査区分（C）

① 対象：次のいずれかに該当する者

- ・ 「一般選抜」の「1 出願資格」のうち、「(11)」により出願する者
- ・ 「社会人特別選抜」の「1 出願資格」のうち、「(10)」により出願する者
- ・ 「外国人留学生特別選抜」の「1 出願資格」のうち、「(12)」により出願する者

※本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学前までに22歳に達するもの

② 出願資格の認定について

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の国内外の教育施設の修了者等で、本研究科入学前までに22歳に達するものについて、前記学校等での学習内容、卒業（修了）後の教育機関、研究機関及び企業等においての実務・研究内容並びに著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等を審査します。

出願資格審査で「大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」に本研究科への出願資格を認めます。

③ 審査書類

審査書類等	摘 要
(1)入学試験出願資格認定 審査調書	・ 所定様式（下記（注）参照）により作成してください。
(2)「出願書類」のうち 「入学願書」「履歴書」を 除く全ての書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Ⅷ 出願手続」の「(5) 出願書類等」記載の「① 入学願書、履歴書」を除く全ての書類（該当する書類のみ）を提出してください（28ページ参照）。 ・ 卒業（修了）証明書及び学業成績証明書は、出身学校長が作成したものを提出してください。 ・ 出願時の再提出は不要です。
(3)研究業績書	・ 所定様式（下記（注）参照）に、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等を記載し、その業績を表す文書等の写しを添付してください。
(4)研究経過報告書	・ 所定様式（下記（注）参照）に、学校等卒業（修了）後の教育機関、研究機関及び企業等における調査研究等（短期大学又は高等専門学校の専攻科等の修了者は、専攻科等における研究状況等を含む）を詳細に記載してください。
(5)返信用封筒	・ 封筒（長形3号）に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手410円分を貼ったものを提出してください。

（注） 所定様式は、新潟大学大学院現代社会文化研究科ホームページ（※1）及び自然科学研究科ホームページ（※2）に掲載しています。各自ダウンロードの上、作成してください。印刷の際はA4サイズの用紙に片面印刷してください。

現代社会文化研究科ホームページ（※1 <https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>）

自然科学研究科ホームページ（※2 <https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>）

IX Eligibility and its screening (Entrance Examination for International Students)

This process is only required for applicable person.

Applicants who wish to apply according to the relevant eligibility requirements for each selection will undergo a pre-qualification screening prior to application. Applicants who have been approved must follow the prescribed application procedures.

(1) Eligibility Screening Submission Deadline

【First Application】 Wednesday, July 30, 2025 (JST)

【Second Application】 Friday, November 14, 2025 (JST)

※Submission method is **POST MAIL ONLY** and screening documents **MUST ARRIVE** to us by the deadline above.

(2) Mailing Address for Eligibility Screening Documents

The Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Niigata University
8050 Ikarashi 2-no-cho, Nishi-Ku, Niigata City, NIIGATA, JAPAN 950-2181

(3) Announcement of Results for Eligibility Screening

【First Application】 Thursday, August 7, 2025 (JST)

【Second Application】 Monday, December 8, 2025 (JST)

Announcement letter will be sent out on the day above by express mail.

(4) Screening documents for each requirement category

◆ Eligibility requirement category (A)

Applicants intend to apply Entrance Examination for International Student under eligibility requirement (3), (7) or (10) as outlined 「2 Eligibility for Application」 .

-Applicants those who are uncertain about their application eligibility.

Screening Documents

Documents	Instructions
(1) Application Form for Eligibility Screening of Entrance Examination	<ul style="list-style-type: none"> • Use the designated form. • The form is obtainable from the website of (※1) the Graduate School of Modern Society and Culture or (※2) the Graduate School of Science and Technology. Download them and print in A4 size and single-side. (※1 https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html) (※2 https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/document.html)
(2) All required application documents except "Application Form" and "Resume"	<ul style="list-style-type: none"> • Submit all other required application documents except ① 「Application Form/入学願書」 and 「Resume/履歷書」 as listed 「(5) Application Documents」 - 「VIII Application Procedures」 (see page 28). • No required to re-submit same documents at the time of the application.
(3) Return Envelope	<ul style="list-style-type: none"> • Prepare an envelope (120mm×235mm sized), clearly write name, address, and postal code of the applicant, and affix postage stamps to the value of 410 yen.

◆ Eligibility requirement category (B)

- ① Applicants intend to apply Entrance Examination for International Student under eligibility requirement (11) as outlined 「2 Eligibility for Application」

※Regarding application eligibility for “those who will have been enrolled in a university (in accordance with Article 83 of the School Education Act) for at least 3 years and is considered to be on course to acquire good results for credits as defined by the Graduate School, or those who have had studied under the educational curriculum of a country other than Japan for 15 years”

- ② Confirming the Eligibility for Application

The Graduate School will confirm the eligibility for application by screening applicants who fulfill the following conditions in (1) - (3). However, in accordance with the School Education Act, these conditions do not apply to those who have entered the university as “transfer students (those who have graduated from junior college or KOSEN college of technology).”

- (1) Period of Enrollment

Enrollment in a university, stipulated by Article 83 of the School Education Act, for more than 3 years by the day before the admission to the Graduate School or alternatively completion of 15 years of educational curriculum in a country other than Japan is required.

Periods of temporary absence from university will not be included in the period of enrollment.

- (2) Credit Acquisition

- For “those who expect to be enrolled in a university stipulated by the School Education Act for more than 3 years,” 100 or more credits shall be expected to be acquired by the day before the admission to the Graduate School including course credits that are required to be acquired by the end of the 3rd year).
- There are no restrictions for “those who have completed 15 years of educational curriculum in a country other than Japan.”

- (3) Scholastic Performance

- “Those who expect to be enrolled in a university stipulated by Article 83 the School Education Act for more than 3 years” are required to have the highest grades for at least 4/5 of acquired credits or are expected to score higher than 80 points, by the day before the admission to the Graduate School
- “Those who have completed 15 years of educational curriculum in a country other than Japan” are required to have the highest grades for at least 4/5 of acquired credits or are expected to score higher than 80 points.

(Note) For “those who expect to be enrolled in a university stipulated by Article 83 of the School Education Act for more than three years” and who are judged to have “passed” the entrance examination but are unable to gain the specified period, credits, and grades as outlined in (1), (2), (3) above, the admission to the Graduate School cannot be granted.

③ Screening Documents

Documents	Instructions
(1) Application Form for Eligibility Screening of Entrance Examination	<ul style="list-style-type: none"> • Use the designated form • The form is obtainable from the website of (※1) the Graduate School of Modern Society and Culture or (※2) the Graduate School of Science and Technology. Download them and print in A4 size and single-side. (※1 https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html) (※2 https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/document.html)
(2) All required application documents except "Application Form" and "Resume"	<ul style="list-style-type: none"> • Submit all other required application documents except ① 「Application Form/入学願書」 and 「Resume/履歴書」 as listed 「(5) Application Documents」 - 「VIII Application Procedures」 (see page 28). • No required to re-submit same documents at the time of the application.
(3) Return Envelope	<ul style="list-style-type: none"> • Prepare an envelope (120mm×235mm sized), clearly write name, address, and postal code of the applicant, and affix postage stamps to the value of 410 yen.
The following documents are only to be submitted by applicants 「Those who expect to be enrolled in a university stipulated by Article 83 the School Education Act for more than 3 years」	

(4) Certificate of Student Registration	—
(5) Course outline of the university currently enrolled in	• Including a summary of class contents. Not required for current students of Niigata University
(6) Study plan	• Free format
(7) Examination permit from the university currently enrolled in	• Not required for current students of Niigata University

※“Those who expect to be enrolled in a university stipulated by Article 83 the School Education Act for more than 3 years”

- Those who are judged to have “passed” the entrance examination, please submit the academic transcript issued by the President of the university (or the Dean of the Faculty) which they are currently enrolled in (including grades up to the end of the third year) to the Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Niigata University, by the time of admission.
- Those admitted through this eligibility are required to withdraw from their current university (undergraduate), except those who are approved for their early graduation. Accordingly, please be aware that it will not be possible to acquire examination qualifications for various national exams which require graduation from university (undergraduate) once the applicant leaves his or her current university.

◆ Eligibility requirement category (C)

- ① Applicants intend to apply Entrance Examination for International Student under eligibility requirement (12) as outlined 「2. Eligibility for Application」

※Regarding application eligibility for “Those who, following the individual screening of their eligibility for application, are approved as having the academic ability equivalent to or greater than those with a Bachelor’s degree and who will be 22 years old before the admission to the Graduate School.

- ② Confirming the Eligibility for Application

Those who have completed education at junior colleges, KOSEN colleges of technology, specialized training colleges, and other kinds of schools, and those who have completed education at other educational institutions in Japan or a country other than Japan, and who will be 22 years old before the admission to the Graduate School. The eligibility screening will look into the details of studies at above-mentioned schools, details of practical work experience and research details at educational institutions, research institutions or corporations following graduation, including publications, academic theses, academic papers, academic lectures, academic reports and patents, etc.

The eligibility screening will be conducted to confirm the eligibility to apply for the Graduate School as “those approved to have academic ability equivalent to or greater than that of someone holding a Bachelor’s degree,” and then, application documents will be accepted.

- ③ Screening Documents

Documents	Instructions
(1) Application Form for Eligibility Screening of Entrance Examination	• Use the designated form (Refer to [Note])
(2) All required application documents except "Application Form" and "Resume"	• Submit all other required application documents except ① 「Application Form/入学願書」 and 「Resume/履歷書」 as listed 「(5) Application Documents」 - 「VIII Application Procedures」 (see page 28). • No required to re-submit same documents at the time of the application.
(3) Research Achievement Report	• Fill in the designated form (Refer to [Note]) and submit with copies of the applicant’s achievement details, such as publications, academic theses, academic papers, academic lectures, academic reports, patents, etc.

(4) Research Progress Report	<ul style="list-style-type: none"> • Use the designated form (Refer to [Note]) to provide details of research and study at educational institutions, research institutions and corporations, after graduating from (or completing) school (including research carried out while in advanced course programs if completed such programs at junior colleges or KOSEN colleges of technology).
(5) Return Envelope	<ul style="list-style-type: none"> • Prepare an envelope (120mm×235mm sized), clearly write name, address, and postal code of the applicant, and affix postage stamps to the value of 410 yen.

[Note] Designated forms are obtainable from the website of the Graduate School of Modern Society and Culture or the Graduate School of Science and Technology, Niigata University. Download, fill out them and print in A4 size and single-side.

Graduate School of Modern Society and Culture (<https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>)

Graduate School of Science and Technology (<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>)

X 各選抜共通事項

(1) 合格発表

【第1期募集】 令和7年10月20日（月）

【第2期募集】 令和8年3月6日（金）

合格者には合格通知書を速達郵便により送付します。

また、合格発表当日の11時頃に新潟大学大学院現代社会文化研究科ホームページ（※1）及び自然科学研究科ホームページ（※2）に合格者の受験番号を掲載します。

現代社会文化研究科ホームページ（※1 <https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>）

自然科学研究科ホームページ（※2 <https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>）

なお、合否に関するの電話等による問い合わせには一切応じません。

(2) 入学手続

① 入学手続期間

【第1期募集】 令和8年3月9日（月）～3月16日（月）【必着】※郵送のみ

【第2期募集】 令和8年3月17日（火）～3月19日（木）【必着】※郵送のみ

※入学手続に先立ち、学生証作成に関する書類の事前提出が必要です。詳細は入学手続案内において通知します。

② 入学に要する経費： 入学料 282,000 円（予定額）

(3) 長期履修制度

この制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限（2年）での修了が困難と予想される者が標準修業年限（2年）を超えて履修し、修了することを可能にする制度です。

① 対象者：次のいずれかに該当する者

- ・職業を有し就業している者（自営業及び臨時雇用を含む。）
- ・出産、育児又は親族の介護を行う必要がある者
- ・心身に障がいがある者
- ・その他研究科が長期履修の必要があると認める者

② 修業年限

長期履修学生の修業年限は、3年又は4年とします。入学後（在学中）に修業年限を変更することも可能ですが、その場合の適用は翌年度からとなりますので注意してください。

③ 申請方法

長期履修申請書（所定様式）及び勤務先所属長の承諾書等研究科が必要と認める書類を入学手続期間内に総合学術研究科設置準備室へ提出してください。

④ 結果通知

申請者に対し、入学手続後に長期履修の承認通知を行います。

⑤ 授業料

授業料の額は、「国立大学法人新潟大学授業料その他の費用に関する規程で定められた金額×標準修業年限（2年）÷長期履修学生の修業年限」で算出した金額（年額）となります。

(4) 社会人学生のための教育方法の特例措置（14条特例）

本研究科は、企業等に在職のまま入学を希望する社会人のために、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例措置を導入し、昼夜開講や休業期間中における集中授業、メディアツールを利用した遠隔授業など、大学院における履修形態や教育方法の弾力化を図ります。

この特例措置を希望する場合は、指導（予定）教員との事前相談の際に申し出た上で、教育方法特例申請書（所定様式）を出願時に、勤務先の在職証明書等研究科が必要と認める書類を入学手続期間内に提出してください。

(5) 早期修了の特例制度

本研究科では、「優れた業績を上げた者」に対して、在学期間を短縮できる特例制度を設けています。

(6) 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- ① 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、分析及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- ③ 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。
なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

(7) 入試情報の公表及び開示

次のとおり入試情報の公表及び開示を行います。

① 入学試験実施状況として公表する情報

(i) 試験問題、正解・解答例

大学院総合学術研究科ホームページ（予定）で公表します。なお、科目によっては、出題の意図を公表する場合もあります。

(ii) 採点・評価基準、合否判定基準

大学院総合学術研究科ホームページ（予定）で公表します。

② 受験者本人の試験成績の開示

個人の試験成績の開示を希望する場合は、令和8年3月31日（消印有効）までに郵便で請求してください。請求方法の詳細については、大学院総合学術研究科設置準備室へお問い合わせください。

電話 (025) 262-7327

(注) このほか「個人情報の保護に関する法律」に基づき、開示請求する方法があります。この場合、請求手数料300円が別途必要となります。請求を希望する場合は、以下の問い合わせ先に連絡してください。

問い合わせ先 新潟大学総務部総務課 電話 (025) 262-6025

(8) 受験上の留意事項

- ① 試験当日は必ず「受験票」を携帯してください。
- ② 筆記用具等は、黒色の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り（電動式を除く。）、替え芯、消しゴム並びに持ち込みを許可されたもののみとし、それ以外のものは使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限り、辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、キッチンタイマーや学習タイマーは使用できません。
- ④ その他受験に関する詳細は、「受験案内」で指示します。

(9) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - (i) 入学願書、履歴書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
 - (ii) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (iii) 他の受験者に答えを教えることやカンニングの手助けをすること。
 - (iv) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - (v) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (vi) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開くことや解答を始めること。
 - (vii) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンについては耳に装着されていれば、使用しているものとします。試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器を使用したい場合は事前にご相談ください。（45ページ「(10) 障がい等を有する入学志願者の事前相談」参照。）

- (viii) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- (ix) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていることや解答を続けること。
- ② 上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。
 - (i) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていることや手に持っていること。
 - (ii) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - (iii) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (iv) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (v) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (vi) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(10) 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、次により本学と相談してください。

① 相談の期限

【第1期募集】 令和7年8月8日（金）までとします。

【第2期募集】 令和7年12月12日（金）までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

また、相談の期限後に、配慮が必要となった場合は、至急④の連絡先に問い合わせてください。

② 相談の方法

申請書（所定用紙）に必要事項を記入の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

③ 提出書類

(i) 申請書（所定用紙。お問い合わせください。）

(ii) 診断書（写し可。発行後6か月以内のもの）

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

④ 連絡先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学大学院総合学術研究科設置準備室

電話 (025) 262-7327

E-mail gs-sougou@adm.niigata-u.ac.jp

(11) 外国人留学生の在留資格

日本国籍を有していない志願者は、入学した場合の在留資格についてもあらかじめ準備しておいてください。

研究生等ですでに日本に在留しており、入学時まで引き続き在留を続ける者は、入学手続き後に「在留資格変更許可申請書」又は「在留期間更新許可申請書」を発行します。

まだ渡日していない場合は、在留資格認定証明書の代理交付申請を行います。申請から交付までは1か月～3か月程度の期間を要します。代理交付申請は合格後でなければ行うことができないため、交付に時間を要した場合は、入学時に渡日が間に合わないこともあります。スケジュールには十分注意してください。

(12) 各学位プログラム・出題分野の連絡先教員

本学ホームページや本研究科の「担当教員一覧」（大学院現代社会文化研究科ホームページ、大学院自然科学研究科ホームページ等に掲載予定です。）等を参考に、専攻、学位プログラム及び指導教員の情報を収集し、ご自身の研究計画に沿うか事前に確認してください。

指導を希望する教員への連絡先が分からない等、各専攻、各学位プログラム及び出題分野に関する照会については、以下のフォームから連絡先を問い合わせてください。

「問い合わせ希望フォーム」 (<https://forms.office.com/r/AEUnXnhigz>)



X Common Information

(1) Announcement of Admission Decision

【First Application】 Monday, October 20, 2025 (JST)

【Second Application】 Friday, March 6, 2026 (JST)

- Admission letters will be issued to successful applicants by express mail.
- The examinee numbers of successful applicants will be made available on the following websites around 11:00 of the day of the announcement.

Graduate School of Modern Society and Culture

<https://www.gens.niigata-u.ac.jp/admission/master.html>

Graduate School of Science and Technology

<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/admission/index.html>

- No telephone inquiries about the test results will be answered.

(2) Admission Procedures

① Admission Procedure Period

【First Application】 Monday, March 9 – Monday, March 16, 2026 (JST)

【Second Application】 Tuesday, March 17 – Thursday, March 19, 2026 (JST)

※The document submission method for admission procedure is **POST MAIL ONLY** and the documents **MUST ARRIVE** to us **NO LATER THAN** the last day of the admission procedure period.

Early submission deadline will be scheduled for the Student ID Card Form. Details will be notified in Admission Procedure Guidebook.

② Entrance Fee : 282,000 Japanese yen (provisional)

(3) System for Extension of Enrollment Period (Refer on page 43. Available only in Japanese)

(4) Special Provisions on Education Methods for students with works (a special exception under Article 14)

The Graduate School provides day and evening courses, intensive courses during holiday periods, and distance learning using media tools to offer various type of education methods and suitable time/period arrangements for working individuals to enroll while remaining employed, according to the special provision on Education Method stipulated in Article 14 of the Standards for Establishment of Graduate Schools.

Those who wish to apply for this special provision should make requests when they consult with their prospective supervisor and submit the Educational Method Exception Application Form along with the entrance examination application documents. The Certificate of Employment and other related documents that the Graduate School considers necessary must be submitted at the time of admission procedures.

(5) Special Provisions for Early Completion

The Graduate School has established a special provision that is to admit early completion for students with “outstanding research achievements.”

(6) Handling of Personal Information used in Selection of Students for Admission

① Names, addresses and other personal information communicated at the time of application are used for the following purposes: selection of students for admission (application process, selection), admission announcements, admission procedure, surveys, studies and analyses relating to the method of selecting students for admission and carrying out any other work associated with these.

② Personal information about examination results used in selecting students for admission is used for surveys, studies and analysis relating to the method of selecting students for admission.

③ Personal information provided at the time of application and entrance examination results are used, in connection with successful candidates after admission only, for the followings: academic affairs matters (university register, study guidance, etc.), student support matters (health care, scholarship applications, etc.)

matters related to tuition fees, etc. Personal information, such as names and addresses of successful applicants, may be used to enable class reunions and support groups at this university to contact them.

(7) Information Disclosure

The information about the entrance examination will be disclosed as follows.

- ① Contents of Disclosure (Refer on page 44. Available only in Japanese)
- ② Request Disclosure of Entrance Examination Results

Applicants who wish to apply for disclosure of their entrance examination scores should make a request by August 31, 2026 by post mail. More details for request procedures, please inquire to the Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences (Telephone 025-262-7327).

[Note] There is another way to make a request disclosure in accordance with the "Act on the Protection of Personal Information. In this case, a request fee of 300 yen is required. Those who wish to make a request, please contact to Niigata University General Affairs Department (Telephone 025-262-6025)

(8) Examination Policies

- ① On the day of the examination, please be sure to carry your 「受験票/Examination Card」 with you.
- ② The only writing utensils you may bring with you are black pencils or mechanical pencils, pencil sharpeners (excluding electric types), spare leads, erasers, and other permitted items; you may not use any other items.
- ③ The use of watches is limited to those with a timing function only. Devices that have dictionaries, calculators, terminals, etc., or that are difficult to determine whether they have these functions, as well as kitchen timers and study timers, are not permitted.
- ④ Further details regarding the examination will be provided in the 「受験案内/Entrance Examination Guideline」 .

(9) Fraudulent Behavior

① The following act is considered as fraudulent behavior, resulting in immediate termination and dismissal from the room. Those who are involved in such behavior are not permitted to return and continue the examination any further, and all the test scores will be cancelled. Furthermore, depending on the nature and circumstances of the fraudulent behavior, additional action may be taken, such as reporting to the police.

- (i) Providing false information intentionally on the application form, examination card, photograph card, and answer sheet. (e.g., using someone else's photo on the application form or examination card, and writing someone else's name or examinee number on the answer sheet)
- (ii) Cheating (e.g., using notes or books, looking over at neighbors' test papers, and asking answers from other test takers)
- (iii) Offering answers to other examinees or assisting others in cheating.
- (iv) Taking the distributed examination booklet outside of the examination room during the examination period.
- (v) Taking the answer sheet outside of the examination room.
- (vi) Opening the examination booklet or working on any test when not authorized to do so.
- (vii) Using electronic devices including cell phones or smartphones, wearable devices, electric dictionaries, IC recorders, earphones and audio players. (Wearing earphones will be regarded as prohibited behavior. In case of necessary to use hearing aids during the examination due to disease, injury, disability or other reasons, should consult us in advance. (Refer to page 45 「(10) Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities」 .)
- (viii) Using unauthorized aids (including rulers, compasses, and calculators) during the examination.
- (ix) Working on the exam or holding a pencil or an eraser after time has been called.

② The following act may be considered as fraudulent behavior. When your act is deemed as such, for example by disobeying instructions, you are to follow the procedure stated above in ①.

- (i) Holding or wearing unauthorized aids (including rulers, compasses, and calculators) or electric devices such as cellphones or smart phones, wearable devices, electric dictionaries, IC recorders, earphones and audio players rather than storing them in your bag.
- (ii) Causing a disturbance by activating various ringtones, alarms, and vibrations of mobile phones or wrist watches for a long time during the exam.
- (iii) Making false claims on the exam for one's own benefit or that of others.
- (iv) Disrupting others at the examination site.
- (v) Disobeying the proctor at the site.
- (vi) Impeding fairness in the examination.

(10) Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

Applicants with disabilities who are required special considerations for taking the entrance examinations and/or graduate study after enrolment should consult with the university as follows.

① Preliminary Consultation Deadline

【First Application】 Friday, August 8, 2025 (JST)

【Second Application】 Friday, December 12, 2025 (JST)

Early consultation is highly appreciated as needed for advance preparation.

In case of need for the arrangement becomes necessary after the deadline above, immediate contact with us should be made.

② Applying Consultation

Fill out the Preliminary Consultation form (use the designated form), and submit it to us along with medical certificates and other necessary documents.

③ Submission Documents

(i) Preliminary Consultation form (use the designated form)

Obtain the form from the website for Examinee of Niigata University.

(<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>)

(ii) Medical Certificates issued within 6 months (copied certificates are acceptable.)

In case of necessary, we may arrange meetings with the applicant and relatives at the university.

④ Contact

The Office for Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Niigata University

8050 Ikarashi 2-no-cho, Nishi-Ku, Niigata City, NIIGATA, JAPAN 950-2181

Telephone: 025-262-7327

(11) Visa/Status of Residence for International Students

Foreign nationals (non-Japanese) citizen applicants, should acquire adequate status of residence in the event of enrollment to the Graduate School.

Those who are already residents in Japan as a research student or others and will continue to be residents in Japan by the time of the admission, be able to request for issuance of 「Application for Change of Status of Residence」 or 「Application for Extension of Period of Stay」 after the completion of the admission procedures.

For those who are not living in Japan, the university will apply for the Certificate of Eligibility (COE) as their proxy. However, it takes one to three months to be issued from the COE application at the Immigration Bureau of Japan. Besides, the COE application can only be taken after the announcement of the admission decision (Refer in page 43). Due to the COE issuance process, the visa acquisition may not be in time for university admission. Please pay close attention to the schedule.

(12) List of Contact Personnel

Please refer to the University's website and the "List of Faculty Members" at the Graduate School's website (The list will be posted on the websites of the Graduate School of Modern Society and Culture and the Graduate School of Science and Technology), to gather information on Department (Majors), Degree Program, and supervisors, and confirm in advance whether it matches with your research plan.

In case of difficulty in finding the contact information of your desired supervisor, or any other concerns arise regarding the Department (Majors), Degree Program, or Subject Area, please inquire by the using the form below.

Inquiry Request Form (<https://forms.office.com/r/AEUnXnhigz>)

